

桂坂野鳥遊園・古墳の森・桂坂公園
自然と人工の融合をうたう桂坂の開発整備では、地区の中央に大面積緑地が配された。3園それぞれのコンセプトに合わせ、施設計画及び植栽計画が練られ、整備された。

アカガシワの街路樹
国内の街路樹としては非常に珍しい。

ループル美術館前の敷石
石畳通りのここに用いられている。

参考資料：
わがまち桂坂マップ＜主な景観構成資源とその分布＞
本図は2012年8月までの現地調査に基づくものです。
さらなる活動で掲載すべき資源を見出していきたいと思います。

桂坂のために特別に工夫・採用された、オリジナル資源(主なもの)

緑道のデザイン
それぞれのコンセプトに沿って空間構成がなされ、特徴ある舗装材料、樹種が選定されている。幹線道路との交点にはゲートツリーとして、クス等のシンボリックな木が植栽されている。

幹線道路の緑
街路樹による上空の緑の帯、植栽帯による地上の緑の帯が、電柱のない道路に沿って続いている。

フォルト
歩車共存の道とするため、特別に形状研究が行われた。

公園のデザイン
全てデザインが異なる。名称はその公園のコンセプトを示し、各公園毎に特徴ある空間構成を考え、樹種が選定された。

全長6mの石盤

自然石の乱積み擁壁
石を用いた様々なデザインの擁壁がある桂坂。この乱積み擁壁は規模的にも印象的。

自然緑地(雑木林・竹林)	公園 植栽地	河川・水路・水面	街路樹	緑道	歩道	石畳道			
シンボルツリー									
石の造形	フォルト	文化遺産	寺院	神社	東海自然歩道	眺望点	見晴し	見通し	自治会館
0 100 200m									